

危機管理監目標

● 危機管理監

須田 春男(すだ はるお)



● 危機管理課の仕事

危機管理課は、危機管理・防災グループ、消防グループ及び課内室である防犯対策室で構成され、市の災害対策、危機事象への対応、国民保護計画、消防団事務及び防犯対策に関する事務などを主な仕事としています。

● 危機管理課の令和元年度の目標

危機管理課では、市民の生命・身体・財産を守るための施策を進めるため、次のような目標を掲げます。

- ①地域防災力向上のため、防災訓練を実施するほか、避難行動要支援者名簿を活用し災害時の安否確認や、避難支援の体制構築を地域の皆様と共に進めます。
- ②地域防災の中核を担う消防団の装備充実を図るほか、研修や行事等の活動支援を行います。
- ③地域の安全・安心を確保するための地域安全活動の拡充を図ります。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	地域防災力の向上	災害時に備えた訓練の実施、備蓄設備の更新・補修、高齢者や障害者などの避難行動要支援者名簿を活用し災害時の安否確認や、避難支援の体制構築を進めます。防災に関する情報提供・意識啓発を図ります。	・所沢市地域防災計画に示されている地震発生時、及び風水害時における体制整備の充実を図ります。 ・防災訓練を市内各地域で実施し、防災意識の向上を図るとともに、より実践的な訓練を取り入れ災害時に備えていきます。 ・避難行動要支援者同意者名簿の更新を行い、避難支援等関係者に配布し、避難支援体制整備の向上を図ります。 ・帰宅困難者対策に関する訓練を実施し、関係機関や自治会等との連携・協力体制の強化を図ります。	・6月4日に帰宅困難者対策実動訓練(避難誘導・施設への一時受入れ)を実施しました。 ・8月31日に実施した総合防災訓練には、昨年を12,206人上回る40,751人が参加しました。 ・他の事業についても、予定通り実施し、目標達成しました。
2	消防団の装備充実事業	地域防災の中核を担う消防団の充実強化策として、団員の安全確保のための装備充実を図ります。	・防火衣20着を配備します。 ・第4分団のポンプ車の更新をします。	予定通り事業を実施し、目標を達成しました。
3	地域安全活動推進事業	市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現のために、犯罪を起こさせにくい地域環境づくりに取り組むとともに、活動支援を行います。	・「所沢市空き家等の適正管理に関する条例」に基づき管理不全な空き家の改善を図ります。 ・青色回転灯装着パトカーによる防犯パトロールを200回以上実施します。 ・防犯講座を開催します。	・青色回転灯装着パトカーによる防犯パトロールの実施は170回にとどまりましたが、他の事業については予定通り実施しました。